

審 査 報 告

長野県・長野県園芸特産振興展推進協議会主催による平成26年度長野県園芸特産振興展品評会の審査を、去る9月18日から11月7日にかけて部門ごとに実施いたしましたので、審査員を代表してその概要と審査結果をご報告申し上げます。

長い歴史と伝統のある当品評会に、県下各地から優秀な園芸特産物が数多く出品されましたが、その部門別の出品点数は以下のとおりでありました。

第1部	園芸加工品類	
	(1) 加工飲料	112 点
	(2) 加工食品	121 点
第2部	鉢花類	119 点
第3部	寒天	101 点
第4部	くだもの	
	(1) りんご	98 点
	(2) ぶどう	80 点
第5部	漬物類	
	(1) 浅漬物	103 点
	(2) 本漬物	121 点
	合 計	855 点

本年の天候を振り返りますと、2月の2回にわたる大雪、7月の時期外れの台風、8月からの長雨と日照不足、9月、10月の台風と、今年も気象変動や災害への対応に追われた一年となりました。このような天候の中、本県の園芸作物に関しましても、大きな凍霜害こそありませんでしたが、県下各地では降雹があり、大きな被害を受けた産地もありました。また、9月、10月には台風が相次いで長野県に接近したほか、雪害や長雨、日照不足などの影響がみられ、作物の管理に大変苦勞の多い年となりました。

さて、審査でございますが、部門ごとの審査規程に基づき第1次審査では、園芸特産振興展にふさわしい品質・品位を、第2次審査では消費者ニーズへの対応と市場性、経済性等について、公正かつ厳正に行いました。

今回の出品財は、本年の厳しい気象条件にもかかわらず、素晴らしいものが揃っており、出品者の皆様の長年に亘り蓄積された高い生産技術や加工技術を反映したものと審査員一同改めて大変感銘を受けたところであります。

また、いずれの部門の出品財も、消費者の食品に対する安全・安心志向や健康への関心の高まり、より付加価値の高いものを望む傾向など、近年の消費動向に的確かつ積極的に対応されており、長野県を代表するとともに、全国においてもトップレベルの出品財が数多くあったと思います。

なお、部門ごとの審査所見は次ページ以降のとおりでありますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

以上、審査の結果、

農林水産大臣賞	7 点
水産庁長官賞	1 点
食料産業局長賞	4 点
生産局長賞	4 点
関東農政局長賞	2 点
長野県知事賞	15 点
公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会会長賞	4 点
全日本漬物協同組合連合会長賞	4 点
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	9 点
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	17 点
長野県農業協同組合中央会長賞	2 点
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	5 点
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	7 点
長野県漁業協同組合連合会長賞	1 点
一般社団法人長野県缶詰協会会長賞	6 点
長野県漬物協同組合理事長賞	4 点
長野県鉢花園芸組合長賞	4 点
長野県寒天水産加工業協同組合長賞	1 点
合 計	97 点

を選抜いたしましたので、褒賞を授与されますようお願いし審査報告といたします。

平成26年11月17日

審査長 長野県農業試験場長
小林文彦